

医療法人社団広恵会 春山外科病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5

TEL 03-3363-1661 FAX 03-3371-1021

<http://www.haruyama-hosp.com>

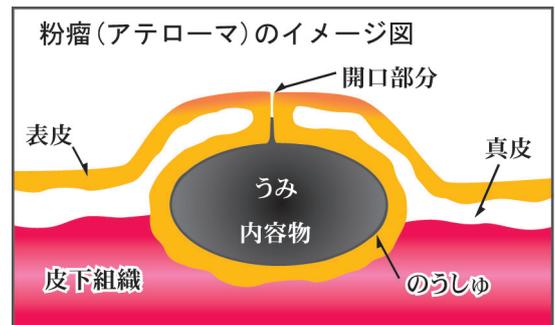
e-mail : [info@haruyama-hosp.com](mailto:info@haruyama-hosp.com)

## ふんりゅう うぼうしゅ 粉瘤 と 脂肪腫

診療部 形成外科  
宮地 有理

市中病院の形成外科外来で最も多い疾患は粉瘤と脂肪腫といっても過言ではありません。

粉瘤（アテローマ）は体中どこでもできる良性皮下腫瘍です。俗に“脂肪の塊”ともいわれています。皮膚に密着した半球状の周囲より硬く触れる塊で、真ん中に皮膚表面と交通している小さい穴が見られることもあります。原因不明の場合もありますが、外傷やピアスをあけたときなどに発症した場合は表皮の細胞が真皮部分に入り込み、そこで表皮細胞が袋状の腫瘍（嚢腫：のうしゅ）を作ることによって考えられています。あまり大きくなりすぎずに自然になくなることもあります。しかし、一般的には1～5cmの大きさになり、時に10cm以上まで成長することもあります。皮膚表面に近いところに存在するので細菌感染を起こしやすく、急に増大し赤色と痛みを伴ってくる場合があります。あまり大きくならないうちに、そして感染を起こさないうちに切除術を受けるのが良いと考えます。



© HARUYAMA.S.Hosp

脂肪腫（リポーマ）は皮下に発生する軟部組織の腫瘍の中で最も多く見られる良性腫瘍です。通常痛みなどの症状はなく皮膚がドーム状に盛り上がり柔らかいしこりとなります。皮膚との癒着はありません。診断は臨床症状と画像検査で行い、治療法としては手術による摘出です。腫瘍の直上をほぼ腫瘍の直径に一致するように切開して摘出します。

一般形成外科外来でみる皮膚疾患には、上記以外の良性腫瘍、母斑（ホクロ）、血管腫等があり、その他、タコやウオノメ、ウイルス性ゆうぜい（いぼ）等たくさんあります。悪性腫瘍との鑑別を要するものがありますし、良性の場合でも放置しない方がよい場合もあります。いずれの場合にも専門医による診断と適切な治療が大切と思われま

す。手術適応の場合、部位にもよりますが、ある程度の大きさまでなら局所麻酔下での日帰り手術が可能です。もちろん手術適応ではない場合および手術を希望されない場合でも定期的に外来受診し経過観察を行っていくということも一つの方法です。

当院では主として形成外科医が診断、治療、経過観察を行っております。疑問に思われた時は自己判断せず早めの受診をお勧めします。

平成19年10月～20年3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来患者延べ数	4,668	4,467	4,327	3,999	4,231	4,387	26,079
入院患者延べ数	1,542	1,449	1,288	1,133	1,166	1,335	7,913
搬送救急車台数	444	388	527	402	473	463	2,697
平均在院日数	16.3	14.9	11.8	13.3	12.7	12.6	13.6
手術件数	62	44	37	40	41	53	246

## 栄養科だより

## 脂質異常症

高脂血症の診断基準が変更になって1年が経ちました。以前は総コレステロールを基準にしていましたが、動脈硬化性疾患により影響が大きいLDLコレステロールが基準になります。HDLコレステロールは高い方がよいので、病名も「脂質異常症」に変更になりました。

LDLコレステロールや中性脂肪が高い方、HDLコレステロールが低い方、生活習慣の改善に取り組んでいますか？ 診断基準や呼称が変わっても、食事療法の基本は変わりません。

## 食事療法のポイント

## 1. 適正エネルギーを栄養バランス良く

肥満を解消し、適正体重を維持するためにも、腹8分を心がけて下さい。

## 2. 脂質は量と脂質を考える。

脂肪には、コレステロールを増やしやすきもの、コレステロールを減らすもの2種類あります。

魚の脂に含まれるEPAやDHAには、コレステロールを減らす働きがあります。



## 3. 食物繊維を積極的に摂る

余分な栄養素の吸収を妨げ、体外に排泄する働きがあります。

## 4. お酒や甘い物は控えて



アルコールや菓子類を摂りすぎると体内の中性脂肪を増やしてしまいます。

特に、中性脂肪が高い方は控えましょう。

脂質異常症等の生活習慣病は、今すぐ何か起こるとい病気ではないかも知れませんが心筋梗塞や脳卒中等の重大な疾患につながるリスクがあります。予防は何より大切です。

## カード決済について

当院では平成16年4月に会計の際の利便性を図るためにクレジットカードとデビットカード（銀行のキャッシュカード）の取り扱いを始めました。これまでに延べ5200人以上の方にご利用いただいております。

外来においては、当院は救急病院ですので急なおケガや病気でかかれる方が多くいらっしゃいます。予期せぬ突然の支払いですでお手持ちがないことがしばしばあります。そんな時にカード決済ができることが便利だという声がよく聞かれます。

一方、病棟では入院費の支払いになりますが、外来に比べ高額になる傾向があります。貴重品入れはありますが、やはり多額の現金を枕元に置いておくのは不安だという方がいらっしゃいます。カード決済であれば現金を用意しなくてもよいので重宝されています。

カード手数料は病院の負担になりますが、患者様サービスのひとつと考えております。

## 訃報

弊院 理事長 春山廣臣儀（享年85歳）  
かねてより療養中のところ 3月12日  
午後8時19分 逝去いたしました  
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます

なお後任の理事長には院長の春山廣記が兼任させていただきます

## 春山外科病院の理念と基本方針

### 病院理念

救急医療活動を中心とし、さらに地域に密着した急性期病院として、常に患者の皆様安心して信頼される医療を提供できるよう努力してまいります。

### 基本方針

1. 急性期疾患と救急医療にあたる地域の中核病院として常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供できるよう努力いたします。
2. 患者様の立場に立っての安全で親切な医療の提供に努め、患者様の権利とプライバシーを尊重した医療を心がけてまいります。
3. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を行い、適切な医療サービスを提供できるように努めます。
4. 地域の医療・福祉機関等との連携を強化し、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
5. スタッフと病院がともに発展できる、働きがいのある職場を目指します。
6. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。

### 患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

#### 良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることがなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

#### 選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

#### 情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく十分な説明を受ける権利があります。

#### 自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

#### プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

#### 尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

### 医療機関の皆様へ

#### 《検査依頼》

CT、MRI、脳波など各種検査予約は、下記時間帯にお電話にて承ります。

平日 9:00～17:00（土曜日～16:00）

#### 《入院依頼》

9:00～17:00の診療時間内の入院依頼は診療担当医又は鈴木が対応いたします。夜間、休祭日は当直医が対応いたします。その他のご相談は医療相談室で承ります。

### 編集後記

今年うるう年、つまりオリンピックの年ですね。オリンピックイヤーというと何かとぎやかな話題があり、ウキウキして楽みの多い年という印象を持っています。

しかし、今回のオリンピックはどうなるのでしょうか？ 各国の聖火リレーの問題を見ても、何かハラハラしそうなオリンピックイヤーになりそうな…。(U)

地域連携室長(副院長)－岡田和紀

鈴木秀道 八鍬美香子 合田美奈子 五十嵐一光

岡田直子 内山慎吾 奥村祐尚 鈴木綾子 大比良瞳